

セミナー見放題プラン お申し込み方法

※セミナー個人お申し込みは、各セミナーページ記載のWEBページからお申込みください。

下記いずれかの方法でお申し込みください。

WEB

右記QRコードまたは、<https://business.form-mailer.jp/fms/3e666fac336576> アクセスいただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。



FAX

下記必要事項をご記入の上、下記FAX宛にご送信ください。(太枠内はすべてご記入ください)

お申込み内容の選択と必要予定ID数をご記入ください。		価格は全て税込表記です。		セミナー必要ID数
<input type="checkbox"/>	1~10 ID (価格 88,000 円)			名様
<input type="checkbox"/>	11~20 ID (価格 110,000 円)			名様
<input type="checkbox"/>	21~30 ID (価格 132,000 円)			名様
<input type="checkbox"/>	31~40 ID (価格 154,000 円)			名様
学校名 (正式名称)		学部・ 学科名 (正式名称)		役職・ 肩書き
フリガナ				
所属校 住所	〒 ー 都道 府県			
フリガナ				
お申込者名				
TEL		E-mail		

※IDをメールアドレス宛にお送りいたしますので、正しくはつきりとご記入ください。

セミナーお申し込みの方はアンケートのご協力をお願いいたします。

●パンフレット掲載内容のうち、お申し込みの決め手となった理由を教えてください(複数回答可)

- テーマのラインナップが良かった 各セミナープログラム(内容) 各セミナー講師陣 オンライン配信
学校単位で視聴できる セミナー17種すべて見放題 学内の研修・勉強会、FDに利用できる 視聴期間の長さ 価格
その他 []

●関心の高いセミナーを選択してください(複数回答可)

- 授業で育てる臨床判断の基礎的能力 小さな一歩から始める看護教育DX
看護教員のための今日から使える生成AI 「シミュレーション学習」のすすめ
教員、学生の「へこたれない力」を育てる 臨床判断能力を育む授業提案
学生の主体的な取り組みを促す授業づくり [アップデート版]教育学の専門家が斬る 入学者の変化からくる困りごとへの対応
「Z世代」学生に響く指導術 「Z世代」学生に響く指導術 -フィードバック編-
看護基礎教育における次世代を支えるメンタルヘルス 地域・在宅看護演習の進め方を教えます
地域・在宅で必要な看護力を培う新人教育 よくある場面から考える老年看護実習
臨床につながる母性看護実習 学生指導の秘訣 看護実習での効果的な教え方・学生の支え方
効率的な学習を促すためのデジタル教材活用

●セミナーで他に取り上げてほしいテーマがあれば教えてください(複数回答可)

- 学校運営(入学者減の対策や地域との共生など) 新学習指導要綱について アダプティブラーニング
担当領域の授業や指導に役立つ内容 [担当領域:] 多職種連携 特になし
その他 []

〈個人情報の取り扱いについて〉1.ご提供いただきました個人情報は(氏名、住所、電話番号、勤務先など)は、当社プライバシーポリシー(store.medica.co.jp/privacy.html)に基づき、安全かつ厳密に管理いたします。2.個人情報は以下の目的のみで利用します。①セミナーの開催案内や商品情報の提供 ②商品企画の調査 ③雑誌・書籍制作のための取材や原稿執筆のお願い 3.個人情報は、本人の同意なしに第三者に開示・提供・預託することはありません。4.お客様の個人情報を開示・訂正・利用停止・削除を希望される場合は、下記の窓口までお申し出ください。5.個人情報の提供はお客様の任意となります。ご提供いただけない場合は、当社の商品・サービスをご利用いただけません場合があります。
 [個人情報に関する問い合わせ窓口] 株式会社メディカ出版 管理部 TEL:06-6398-5008 E-mail: privacy@medica.co.jp 個人情報保護管理者 藤田 英樹

MC 株式会社メディカ出版 基礎教育営業課 MAIL:rapport@medica.co.jp

送信方向 FAX 06-6398-5081 送信方向

⚠ FAX番号のおかけ間違いにご注意ください

明日からの学生への関わり方・授業づくりが **変わる!**

お申し込み
スタート!
2026年
9月末まで

看護教育力UP & 課題解決 オンラインセミナー 2026

ラインナップ大幅増!

視聴期間

7月中旬～2027年3月末まで



見放題プランがお得

下記セミナーすべてを貴校の教員様でご視聴できるプラン。タイムリーな情報や、「今」知りたいテーマを取り揃えているので学内の研修・勉強会、FDとしてご利用いただけます! 視聴期間が長く、ゆとりを持ってご覧いただけます。

LINE UP 17本

NEW

臨床判断

授業で育てる
臨床判断の基礎的能力 P.3

生成AI

看護教員のための
今日から
使える生成AI P.5

シミュレーション
学習

「シミュレーション学習」の
すすめ P.6

看護教育
DX

小さな一歩から始める
看護教育DX P.4

教員支援・
モチ
ベーション

教員、学生の
「へこたれない力」を
育てる P.7

好評
セミナー
再販売

臨床判断

臨床判断能力を育む
授業提案 P.8

地域・在宅
看護論

地域・在宅看護演習の
進め方を教えます! P.10

授業設計・
授業方法

学生の主体的な取り組みを
促す授業づくり P.8

地域・在宅
看護論

地域・在宅で必要な看護力を
培う新人教育 P.10

教育学

教育学の専門家が斬る 入学者の
変化からくる困りごとへの対応 P.8

老年
看護学

よくある場面から考える
老年看護実習 P.10

Z世代の
指導

「Z世代」学生に響く指導術 P.9

母性
看護学

臨床につながる母性看護実習
学生指導の秘訣 P.11

Z世代の
指導

「Z世代」学生に響く指導術
-フィードバック編- P.9

看護実習

看護実習での効果的な
教え方・学生の支え方 P.11

メンタル
ヘルス

看護基礎教育における
次世代を支えるメンタルヘルス P.9

ICT
教育

効率的な学習を促すための
デジタル教材活用 P.11

セミナーの **ココ** がおすすめ！

おすすめ 1 教育力UP & 課題解決に直結

看護教育現場を取り巻く環境の変化の中で、今まさに困っている、課題とを感じるテーマを厳選。すぐ使える具体的・実践的な内容をレクチャー！

おすすめ 2 第一線の講師陣による 実践的アドバイス

各テーマの第一線で活躍されている先生方が登壇。豊富な経験談を交えながら、すぐに活かせる具体的なコツやポイントを伝授します。

おすすめ 3 オンライン配信で好きなときに視聴可能

期間中、ご都合のよいタイミングでのご視聴や繰り返し視聴が可能。視聴期間を例年より大幅延長。研修やFDとしても活用できます！

おすすめ 4 資料ダウンロードで授業などの参考に

セミナーで使用したスライドや、お役立ち資料などがダウンロード可能です。ふりかえりや整理として、また、授業などでご利用いただけます。



貴校の課題をまるっと解決！

見放題プラン

対象 **17種** セミナー 貴校の教員のみなさまで
ご視聴いただけます！

申込締切 **2026年9月30日**

年度末まで視聴できるようになりました

視聴期間 **セミナー公開(7月中旬)から2027年3月31日まで**

※セミナー公開時に、順次お知らせいたします。

価格(税込)	
1~10 ID	88,000 円
11~20 ID	110,000 円
21~30 ID	132,000 円
31~40 ID	154,000 円

10 ID の場合、
お一人様 **8,800円** で
なんと **187,000 円** 分の
セミナーがご視聴可能！

お得！

学内の研修・勉強会、FDとしてご活用ください！！

各受講者の領収書発行に対応 ※ご希望の場合はお問い合わせください。

※ご視聴に必要なIDをご希望の人数分発行いたします。

※学内でのご利用に限ります。

※お支払いはお申込み後請求書を発行いたしますので、1カ月を目途にお支払ください。

臨床判断

授業で育てる 臨床判断の基礎的能力

学生の可能性を臨床実践につなげる

看護基礎教育において、「学生が臨床現場で考え・動くことができるようになるには、どのような関わりが必要か」は多くの教員が抱える課題です。そのような中、近年「臨床判断」は看護学教育モデル・コア・カリキュラムや「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」においても明文化され、重要性が高まっています。さらに、AIの台頭により、単なる知識の習得にとどまらず「状況に応じて判断する力」の育成が一層求められています。本セミナーでは、臨床判断の基礎的能力を育てる具体的な教育法について、あらゆる領域の授業において活用しやすいスモールステップで学習者の可能性を引き出す教員の関わりや教育の工夫を解説。また、冒頭に学習者体験を取り入れることで、学生の目線をベースに理解を深めることができます。

受講料 **11,000 円(税込)**

申込締切 **2026年9月30日**

視聴期間 **セミナー公開(7月中旬)から2027年3月31日まで**

講師 **内藤 知佐子** 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教



詳細・お申し込み

PROGRAM プログラム

1 (約5分)	オリエンテーション ●セミナーの目的/目標/活用方法	本セミナーの目的と目標、ならびに活用方法について共有し、全体の骨子を共有するとともに動機付けにつなげます。
2 (約20分)	学習者体験 ●この鳥の種類は? ●振り返り	まずは学習者体験を通して、学生の目線を共有。この学習者体験が布石となり、このあとの理論や考え方が納得しやすいものとなります。
3 (約15分)	臨床判断能力とは ●タナーの臨床判断モデル ●看護師らしく考える力を育てる ●初学者と熟練者の思考の違い	タナーの臨床判断モデルを共有し、「看護師らしく考える力」とは何かをひも解きます。その上で、初学者と熟練者の思考の違いを解説し、どのように学生を導くとわかりやすくなるかを考えていきます。
4 (約20分)	臨床判断を育てるための教育原則 ●心理的安全性をつくるしかけづくり ●「考える力」を引き出す発問と応答の技術 ●メタ認知を促すフィードバック ●教員の「教えずぎ問題」と「放任の落とし穴」	学生のパフォーマンスが最大になる環境を整えることは、教員にとって重要な前提条件の一つです。心理的安全性を演出するために、教員として何ができるのか、発問と応答の技術について解説します。また、看護教員にありがちな情報過多や教えずぎ問題についても触れ、自身の教育活動の振り返りにつなげます。
5 (約20分)	スモールステップで組み立てる①(患者情報~気づき) ●患者をとらえてイメージする ●ハプニングを予測する ●“何か変”に気づく	事例の患者情報をもとに、エキスパートがどのようにハプニングを予測しているのか、その思考を具体的に共有するとともに、学生に提供する情報量や“何か変”に気づくしかけづくりについても解説します。
6 (約20分)	スモールステップで組み立てる②(解釈~反応) ●“何か変”を言語化・数値化する ●何が起きているのか理解する ●判断にもとづき行動する	“何か変”を言語化・数値化して状況を理解し、看護ケアにつながる導き方について解説します。また、学生が陥りやすい思考のくせと教員が期待する方向から学生の発言がズレた場合の軌道修正の方法についてもお伝えします。
7 (約10分)	スモールステップで組み立てる③(省察) ●効果的な振り返り ●科学の知と経験の知 ●セメナイ振り返りの技術	効果的な振り返りの方法について解説します。セメナイ(攻めない&責めない)振り返りは、学生の思考を促進させるだけでなく、「もっと学びたい」という意欲にもつながっていきます。
8 (約10分)	まとめ ●こんなときどうする? ●全体のまとめ	よくある失敗事例をご紹介します。本セミナーの重要なポイントをまとめ、共有します。

発想と設計で「うまくいかない」が
「これならできる」に変わる

小さな一歩から始める 看護教育DX

看護教育のDXが求められる一方で、「導入しただけで活用が進まない」「ICT担当者だけに負担が集まる」「学生の学びにどうつながるのかわからない」といった悩みは多くの現場で共通しています。

本セミナーでは、**看護教育におけるDXの課題を整理し、実際の事例をもとに、課題の捉え方・施策の選択・評価と改善のプロセスをていねいに紹介します。**さらにケーススタディを通し、**受講者自身が“今ある資源でできる小さな改善”を見つけ、すぐに行動に移せる実践的な視点を養います。**特別なスキルや大きな設備投資がなくても、学生の学びを変える一歩が踏み出せます。



詳細・
お申し込み

受講料 **11,000 円** (税込)

申込締切 **2026年 9月 30日**

視聴期間 **セミナー公開 (7月中旬) から 2027年 3月 31日まで**

講師 **藤野 ユリ子** 福岡女学院看護大学 看護学部 教授

PROGRAM プログラム

1 (約45分)	導入と基礎編 (WHY/WHAT)	「目的が不明確」「共有不足」「評価指標がない」「導入して終わり」「属人化」など、教員が感じるDX課題の事例を紹介し、うまくいかなかった要因を整理します。 事例イントロでは、講師が実際に取り組んだ「ミッションタウン」ができるまでの概要を紹介し、実装編でその導入プロセスを詳しくみていきます。
	<ul style="list-style-type: none"> DXとは (定義/推進の背景) 現場のあるある/DXがうまくいかない理由 事例イントロ: ミッションタウンができるまで 	
2 (約45分)	実装編 (HOW)	「ミッションタウン」の導入プロセスを実際に取り上げながら、「どんな違和感から始まったか」「なにを課題と見立てたか」「なぜその打ち手をしたか、どう評価したか」「どう改善し、どう定着させたか」など、発想のヒントや、成果を紹介します。 具体的なプロセスの“型”を学び、判断の視点を獲得ことができ、課題から逆算して考え、評価・改善のサイクルを意識できるようになります。
	<ul style="list-style-type: none"> 事例から考えるDX推進のステップ/プロセスから考える課題解決のヒント 	
3 (約40分)	ケーススタディ (THINKING/ACTION)	現場の課題をケーススタディとしてあげ、実際に受講者も考えながら進めていきます。今ある資源を活用することで、可能な「小さな一歩」を検討し、実行可能なアイデアを創出・創意工夫を促します。 (課題例) ・eラーニングを導入したが、学生任せ ・ICT担当者の孤軍奮闘 ・タブレット導入に消極的
	<ul style="list-style-type: none"> ケーススタディ: 事例で実際に何ができるか考えてみよう! やりっぱなしにしない! 評価の進め方と改善の方法 助成がなくても今ある資源から考える授業設計の改善 	
4 (約10分)	まとめ/今後 (NEXT)	セミナーのまとめや、講師が考える今後の展望を解説。
	<ul style="list-style-type: none"> セミナーのまとめ 今後の展望 受講者へのメッセージ 	

基礎理解から、実務での活用テクニック、
AI時代の学生との関わり方まで

看護教員のための 今日から使える生成AI

生成AIという言葉を目にした日はないほど生活と切り離せなくなっていますが、「何から知ればいいのかかわからない」「教育現場で本当に使えるのか不安」と感じている先生方も多いのではないのでしょうか。

本セミナーでは、**生成AIの仕組みや現状をわかりやすく整理しつつ、看護教育の現場で今日から無理なく活用できる具体例を紹介します。**シラバス・メール作成など、日常業務に寄り添った実践を通して、生成AIとの付き合い方を一緒に考えます。最先端を追いかけるのではなく、「知る・試す・向き合う」ための**第一歩**として、安心してご参加いただける内容です。



詳細・
お申し込み

受講料 **11,000 円** (税込)

申込締切 **2026年 9月 30日**

視聴期間 **セミナー公開 (7月中旬) から 2027年 3月 31日まで**

講師 **田中 康雅** 株式会社パパゲーノ代表取締役 CEO
中神 克之 名古屋葵大学 健康科学部 看護学科 教授

PROGRAM プログラム

1 (約20分)	生成AIの基礎 [田中 康雅]	生成AIやLLMの基本的な仕組みを整理し、対話型AIの特徴や得意・不得意、注意点などを解説します。 個人情報や倫理面の基礎にも触れ、講師が開発にも携わった「AI支援さん」など、福祉分野での活用動向を紹介します。
	<ul style="list-style-type: none"> AI/LLMの基本理解 ChatGPTなど対話型AIの仕組み 何が得意で何が苦手か 	
2 (約45分)	生成AIの実践活用 [田中 康雅]	評価や指導の在り方を見直しながら、生成AIを「ズル」ではなく思考力・質問力を育てる学びのパートナーとして活用するヒントを提案します。
	<ul style="list-style-type: none"> レポート中心の従来型評価の限界を迎えるAI時代、これから問われる力 	
3 (約45分)	看護教育での生成AI活用術 [中神 克之]	ChatGPTを用いたメール文面やシラバスの原案作成など、今日から実務で使える場面を取り上げ、操作を実演します。 AIに馴染みがない方でも気軽に取り組める内容ですので、ぜひセミナーを視聴しながら一緒にお試ください。
	<ul style="list-style-type: none"> 見ながら一緒に体験 実演で学ぶ活用のコツ 	

シミュレーション学習

学生と教員、みんなで構築する学習機会

「シミュレーション学習」のすすめ

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の改定で、看護基礎教育にシミュレーションが組み込まれ、授業設計や評価方法のノウハウが求められています。また、模擬患者やシミュレーターに留まらず、iPad、ChatGPT、Zoom、VRゴーグルなど、最新のIT機器およびサービスを駆使した先進的な教育方法も展開されています。さまざまな方法があるシミュレーション学習ですが、そのメソッドを生かせるのは、実はシミュレーション教育だけではありません。シミュレーション学習の本質を知ること、普段の授業設定、そして学生との関わりにも取り入れることができます。

受講料 11,000 円 (税込) 申込締切 2026 年 9 月 30 日

視聴期間 セミナー公開 (7月中旬) から 2027 年 3 月 31 日まで

講師 野島 敬祐 京都橋大学 看護学部 教授



詳細・お申し込み

PROGRAM プログラム

1	シミュレーション学習の必要性と学習効果	<p>これからの看護教育において、シミュレーション学習の存在感はますます増加します。シミュレーション学習が、なぜ必要とされるのか、どのような効果が期待できるのかを知り、シミュレーション学習を授業に取り込めるようにポイントを紹介します。このポイントを押さえることで、授業設計時の学習効果を考える方法が身に付きます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 授業設計のポイント 学習効果の考え方 	
2	シミュレーション学習デザインのヒント	<p>「シナリオを作るのが難しい」という悩みはよく聞かれます。シミュレーション学習においても、学習課題をどのように事例・シナリオを落とし込むのか、どうやって評価するのかは、学習の肝となる部分です。また、これからの看護教育における「評価」の重要性を見逃すこともできません。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> シナリオ作成 評価方法 	
3	使えるファシリテーションスキル	<p>シミュレーション学習では実践的な授業と相性がよく、デブリーフィングやフィードバックが重要になります。効果的にファシリテーションを行うには、その目的を理解することが大切です。また、学生と関わる上で大切にしたい観点や考え方についても紹介します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ファシリテーション デブリーフィング フィードバック 	

教員支援・モチベーション

坂本すが先生の教員モチベーションアップセミナー

教員、学生の「へこたれない力」を育てる

教員はドンッと構えて、学生の考える力を育てましょう

教員のファシリテーション教育を取り巻く環境が大きく変化する中、看護教員自身が「へこたれず」、教員も学生も前向きに成長できる教育現場をつくることが求められています。本セミナーでは、坂本すが先生が「全国の看護教員を元気にする!」をコンセプトに、豊富な経験を踏まえ、組織・教員・学生の三層をつなぐ視点から、「へこたれない力」と「考える力」を育てる看護教育の在り方を具体的にお話します。

受講料 11,000 円 (税込) 申込締切 2026 年 9 月 30 日

視聴期間 セミナー公開 (7月中旬) から 2027 年 3 月 31 日まで

講師 坂本 すが 東京医療保健大学 副学長・医療保健学部長



詳細・お申し込み

PROGRAM プログラム

1 (約45分)	これからのビジョンと組織づくり	<p>看護教育の現状と将来を見据え、施設管理者と教員がビジョンや組織構造を「見える化」し、共有することが重要です。そうすることで、教員が安心して働ける納得感の高い環境が整い、そのモチベーションの向上が学生の学習意欲や満足度を高めるという好循環が生まれます。こうした循環を通じた組織力の強化は、看護学校の生き残りへと直結します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 看護学校が生き残るための組織とは 	
2 (約45分)	教員のあるべき姿	<p>教員が疲弊する背景を理解し、「抱え込まない姿勢」や伴走スキルを磨くことは、教員自身が心に余裕を持ち、ドンッと構えて学生に向き合うことにつながります。そうした関わりは、教員間の関係改善を促すとともに、学生が安心して挑戦できる教育環境づくりへと結びつきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 教員は「ドンッと構えて」学生を支える 	
3 (約45分)	今風の学生の育て方	<p>今の学生の特徴を理解した上で、共通の土台となる知識を授けつつ、ディスカッションを通じて「考える力」や「へこたれない力」を育てる方法を学びます。学生の主体性を引き出し、実習や国試、さらには卒業後の現場でも粘り強く活躍できる看護師の育成を目指します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 「考える力」と「へこたれない力」をどう育てるか 	

※2026年4月現在の情報です。タイトル、内容等予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

臨床判断

臨床判断能力を育む授業提案

～1年生から最終学年まで～



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

臨床判断能力について解説し、実際の授業展開例をご紹介します。臨床判断能力を育む授業を実践するにあたっての困りごとや行き詰まりを打開する、さまざまな工夫やアイデア、ICT活用のヒントなどをご提供します。

講師 奥 裕美 聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授 水方 智子 一般社団法人 日本看護学校協議会 会長
徳永 基与子 京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 看護学科 教授
岡本 華枝 京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 看護学科 准教授 ほか

プログラム	1 (約50分)	「臨床判断」を再確認 [奥 裕美]	<ul style="list-style-type: none"> 臨床判断がわかる「そうなんだ」 臨床判断能力を育む授業実践のヒント
	2 (約35分)	臨床判断能力を育む授業提案～看護学校の実践から～ [水方 智子 ほか]	<ul style="list-style-type: none"> 実際の授業紹介 授業の考え方や構成の紹介
	3 (約60分)	臨床判断能力を育む授業提案～大学の実践から～ [徳永 基与子/岡本 華枝]	<ul style="list-style-type: none"> 臨床判断能力を育む授業の作り方 基礎領域(看護技術演習)での授業実践の紹介 成人領域での授業実践の紹介

授業設計・授業方法

やる気を引き出し、学習意欲を高める 学生の主体的な取り組みを促す授業づくり



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

“今どきの学生”のやる気を引き出し、主体的な取り組みを促す授業づくりや学生との関わりかたの工夫について、講師の実践例を交えながら、科目全体や1回の授業設計に活用できるアイデアをご紹介します。

講師 服部 律子 奈良学園大学 副学長・保健医療学 部長

プログラム	1 (約30分)	学生のやる気を引き出す“しかけ”	<ul style="list-style-type: none"> 「やらされ」感を払拭する ARCS モデルを活用した授業づくりとは
	2 (約40分)	ARCS モデルを活用した授業づくりの実践例①	<ul style="list-style-type: none"> 「講義」における実践例
	3 (約40分)	ARCS モデルを活用した授業づくりの実践例②	<ul style="list-style-type: none"> 「演習」における実践例
	4 (約45分)	評価を工夫して学生の取り組みを促す	<ul style="list-style-type: none"> 評価方法によって学生の学習が変わる 多様な評価方法の例

教育学

[アップデート版] 教育学の専門家が斬る 入学者の変化からくる困りごとへの対応

リメディアル教育から卒業までの教育に活かす



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

教育学の専門家をお招きし、入学者の変化に伴う困りごとへの対応について考えます。また、看護基礎教育に寄り添った「事例」をもとに、より実践的な考察を深めていきます。

プランナー 浅田 匡 日本教師学会会長 早稲田大学 教授

講師 西森 章子 広島修道大学人文学部 教授 細川 和仁 秋田大学大学院教育学研究科 准教授 矢野 博史 日本赤十字広島看護大学 教授

プログラム	1 (約45分)	「学力」の整理と広がる格差への支援について考える	<ul style="list-style-type: none"> 学力をめぐる現状整理 見えない学力への支援 見えにくい学力への支援
	2 (約45分)	1年目の教育のあり方を考える	<ul style="list-style-type: none"> 移行・危機に直面する学生 基礎的な教育の見直し基礎から応用へ 非認知能力への着目
	3 (約65分)	看護の専門性における教養教育の重要性について考える	<ul style="list-style-type: none"> 「教養を身につける」とどう変わる？ 教養教育は「看護の専門性」をどう高める？ 「教える」の困難性とどう向き合う？
	4 (約45分)	これからの看護基礎教育について考える	<ul style="list-style-type: none"> 看護基礎教育のアップデート

Z世代の指導

ホメシカ先生がレクチャー

「Z世代」学生に響く指導術

学生へのフィードバックや考え方のヒントが満載！



詳細・お申し込み
2024年公開分再販売

Z世代の学生に、どうすれば効果的な指導が行えるか、どうすれば響く伝え方ができるのか、そのヒントとなる考え方や技術をご紹介します。

講師 野津 浩嗣 国際コーチング連盟マスター認定コーチ

プログラム	1 (約40分)	Z世代の特徴と向き合い方	<ul style="list-style-type: none"> Z世代学生の特徴 教員の困りごと、学生の困りごと Z世代学生にかかわるうえで心構え
	2 (約40分)	Z世代に響く効果的な「ほめ方」	<ul style="list-style-type: none"> 「ほめる」とは Z世代学生への「ほめ方」のポイント やってみよう！ 演習問題
	3 (約30分)	Z世代に響く効果的な「注意の仕方」「叱り方」	<ul style="list-style-type: none"> 「注意する」「叱る」とは Z世代学生への「注意の仕方」「叱り方」のポイント やってみよう！ 演習問題
	4 (約40分)	Z世代に響く効果的な「伝え方」	<ul style="list-style-type: none"> 「伝える」とは Z世代学生への「伝え方」のポイント やってみよう！ 演習問題
	5 (約10分)	明日からの指導に活かすために	<ul style="list-style-type: none"> 明日からの実践するための振り返り ポイントまとめ

Z世代の指導

ホメシカ先生がレクチャー

「Z世代」学生に響く指導術ーフィードバック編ー

Z世代学生をやる気にさせる伝え方のスキル満載！



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

好評のホメシカ先生の上記セミナー第2弾！ Z世代学生への指導の中でも「フィードバック」に焦点を当て、シーン別やタイプ別で効果的な「フィードバック」のポイントをご紹介します。

講師 野津 浩嗣 国際コーチング連盟マスター認定コーチ

プログラム	1 (約50分)	Z世代の特徴と「ほめ方・叱り方・伝え方」	<ul style="list-style-type: none"> Z世代学生の特徴 Z世代学生への「ほめ方・叱り方・伝え方」のポイント
	2 (約30分)	Z世代に響く効果的な「フィードバック」	<ul style="list-style-type: none"> なぜZ世代は「ほめる」より「フィードバック」を求めるのか 「フィードバック」とは ポジティブフィードバックとネガティブフィードバック
	3 (約40分)	シーン別 Z世代に響く効果的な「フィードバック」	<ul style="list-style-type: none"> SBIモデルでフィードバックを伝える！ 具体的な場面を想定した、Z世代学生への「フィードバック」のポイント やってみよう！ 演習問題
	4 (約55分)	タイプ別 Z世代に響く効果的な「フィードバック」	<ul style="list-style-type: none"> やってみよう！ 行動特性診断BPA Z世代学生のBPAタイプとは タイプ別Z世代学生への「フィードバック」のポイント
	5 (約10分)	明日からの指導に活かすために	<ul style="list-style-type: none"> 明日から活かすための振り返り ポイントまとめ

メンタルヘルス

こころの健康に不安を抱える学生・教員が増えていませんか？

看護基礎教育における次世代を支えるメンタルヘルス

セルフケアを維持して、正しい知識で学生に関わろう



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

メンタルヘルスへの理解とその対応方法について事例を交えて解説。また、教員自身のメンタルヘルスを守るためのアドバイスも提供。授業や実習でそのまま使える指導用教材もご用意しています。

講師 武用 百子 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授/精神看護専門看護師

プログラム	1 (約20分)	学生のメンタリティを踏まえたメンタルヘルスの基礎知識	6 (約20分)	LGBTQ+の理解と看護基礎教育におけるサポート
	2 (約15分)	学生のメンタルヘルスを向上させるための看護教員の立場と関わり	7 (約20分)	Z世代の学生に対するメンタルヘルスケア
	3 (約15分)	事例から考える学生への対応①「抑うつ状態/躁状態にある学生への対応」	8 (約10分)	職業的アイデンティティからみた学年別看護学生へのメンタルヘルスケア
	4 (約15分)	事例から考える学生への対応②「パーソナリティ障害をもつ学生への対応」	9 (約20分)	教員自身のメンタルヘルス
	5 (約15分)	事例から考える学生への対応③「惨事ストレスを経験した学生への対応」	10 (約20分)	学生のときから考えるメンタルヘルス(学生向け)

地域・在宅看護論

学生の「状況を的確に把握し、自ら考えて動く力」を育む 地域・在宅看護演習の進め方を教えます!



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

『ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論』を活用しながら、学生の「地域・人を見る力」、状況を的確に把握する力、自ら考えて提案・考動する力を育む演習の進め方を伝授します。

講師 石田 千絵 日本赤十字看護大学看護学部看護学科 教授

プログラム	1 (約40分)	地域アセスメント演習①	<ul style="list-style-type: none"> 地域・在宅看護論と実際の構成例 地域アセスメント演習
	2 (約45分)	地域アセスメント演習②	<ul style="list-style-type: none"> 地域アセスメント演習 「演習」の時間がとれない場合でも…地域アセスメントのここは押さえる
	3 (約60分)	ケアマネジメント演習	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネジメント演習 「演習」の時間がとれない場合でも…ケアマネジメント演習のここは押さえる

本セミナーで使用する『ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論』がお手元にはない場合は、献本いたします(1校1セット)。上記セミナーページ(QR)より献本お申し込みいただけます。 ※セミナーお申し込みが確認できた方のみお送りいたします。

地域・在宅看護論

地域・在宅で必要な看護力を培う新人教育 これからの看護師としての第一歩に地域や在宅を選ぶ学生のために



詳細・お申し込み
2024年公開分再販売

看護実習・新人看護師を多く受け入れている訪問看護ステーションでの教育を通して、地域・在宅の場で必要な看護力とは何か、大切な知識・技術・態度を育むにはどうしたらよいかを改めて知る・考えるヒントを提供します。

講師 大橋 奈美 ハートフリーやすらぎ常務理事・統括管理責任者(特定・訪問看護 認定看護師)
田端 支普 訪問看護ステーションハートフリーやすらぎ(在宅ケア認定看護師)

プログラム	1 (約30分)	地域・在宅看護のいま [大橋 奈美]	<ul style="list-style-type: none"> 訪問看護ステーションの実際/日常から「学ぶ」「育てる」体制 新卒新人看護師の成長からみる教育において大事なこと
	2 (約40分)	地域・在宅看護力を培う新人教育 [田端 支普]	<ul style="list-style-type: none"> 訪問ステーション内外での学びの場・育てる環境 訪問看護に活かせる?おでんパーティーの企画運営 なぜ飲めない?「生活を見る」視点で考える内服管理
	3 (約50分)	地域・在宅看護のこれから [大橋 奈美]	<ul style="list-style-type: none"> 地域・在宅看護の視点から看護基礎教育につなげてほしい思い 看取りまで療養者・家族の心と体をまるごとケアする「在宅看護」 病院と在宅での看取り・死への印象の違い 病棟看護師も訪問看護師も同じ意識で看護を

老年看護学

よくある場面から考える老年看護実習 —その人らしさを尊重した看護を実践するために—



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

三つの異なる状況にある高齢者について事例を取り上げ、『ナーシング・グラフィカ 老年看護学』をひも解きつつ、高齢者の「その人らしさ」を尊重した看護とはどういうことかを具体的にレクチャーします。

講師 山本 恵子 九州看護福祉大学看護福祉学部看護学科 教授 渡辺 みどり 長野県看護大学看護学部老年看護学 教授
梅崎 かおり 大阪青山大学看護学部看護学科 講師

プログラム	1 (約30分)	老年看護学のいま、そしてこれから	<ul style="list-style-type: none"> 最近のトピックス その人らしさについて
	2 (約40分)	認知症高齢者の看護	<ul style="list-style-type: none"> “人を見る”看護 コミュニケーションの基本 家族への支援とサポート
	3 (約25分)	回復期の看護～退院支援	<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーション 多職種連携 切れ目のない看護
	4 (約45分)	終末期の看護	<ul style="list-style-type: none"> アドバンス・ケア・プランニング エンド・オブ・ライフ・ケア 家族への支援

本セミナーで使用する『ナーシング・グラフィカ 老年看護学』がお手元にはない場合は、献本いたします(1校1セット)。上記セミナーページ(QR)より献本お申し込みいただけます。 ※セミナーお申し込みが確認できた方のみお送りいたします。

母性看護学

ポストコロナ時代の最新動向 臨床につながる母性看護実習 学生指導の秘訣 理論から実践へのステップを効果的に導くために



詳細・お申し込み
2024年公開分再販売

母性看護領域の動向と妊産褥婦・新生児・家族についての教授ポイントを事例を用いて解説。

講師 中込 さと子 信州大学医学部保健学科看護学専攻 教授 小林 康江 山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系 教授 荒木 奈緒 札幌市立大学看護学部 教授・助産学専攻科長

プログラム	1 (約30分)	母性看護学のいま、そしてこれから [中込さと子・小林康江・荒木奈緒]	<ul style="list-style-type: none"> 母性看護領域のこれからの学び 母性看護の授業の工夫 母性看護実習のいま
	2 (約60分)	妊娠期のケア ケーススタディ [中込さと子]	<ul style="list-style-type: none"> 妊婦健診での対応 切迫早産妊婦のケア 家族のケア
	3 (約90分)	産褥期のケア ケーススタディ [小林康江]	<ul style="list-style-type: none"> 産褥復古のアセスメント 帝王切開術後のケア 産褥期のメンタルヘルスケア
	4 (約25分)	新生児と母親のケア ケーススタディ [荒木奈緒]	<ul style="list-style-type: none"> 新生児の正常・異常のアセスメント 母乳育児支援 母親・家族の育児支援

本セミナーで使用する『ナーシング・グラフィカ 母性看護学』がお手元にはない場合は、献本いたします(1校1セット)。上記セミナーページ(QR)より献本お申し込みいただけます。 ※セミナーお申し込みが確認できた方のみお送りいたします。

看護実習

看護実習での効果的な教え方・学生の支え方



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

看護学生の思考を育てる実習の進め方をインストラクショナルデザインの考え方も取り入れながら、解説。

講師 岡本 華枝 京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 看護学科 准教授

プログラム	1 (約20分)	看護実習でぜひ活用してほしい①	<ul style="list-style-type: none"> 実習中のシャドーイング場面の効果的な教え方
	2 (約30分)	看護実習でぜひ活用してほしい②	<ul style="list-style-type: none"> 看護実践後の振り返り
	3 (約30分)	知ってク!看護実習で役立つポイント	<ul style="list-style-type: none"> 看護目標の立て方と指導のポイント
	4 (約30分)	事例に基づいてレクチャー①	<ul style="list-style-type: none"> 先生方からの「看護実習でのお困り・お悩みごと」を取り上げて、その解決のコツ・ヒントをレクチャー
	5 (約20分)	事例に基づいてレクチャー②	

ICT教育

明日から使えるタイパ(時間効率)アップの具体例が満載 効率的な学習を促すためのデジタル教材活用 ICT教育に役立つヒント up to date



詳細・お申し込み
2025年公開分再販売

デジタル教材を作成するためのツールの紹介と使い方のポイント、利用する際の考え方などについてご紹介いたします。

講師 澤崎 敏文 仁愛女子短期大学生活科学学科 教授

プログラム	1 (約20分)	導入・総論	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材の活用の現状 デジタル教材の特徴 デジタル教材の利点
	2 (約90分)	各論: デジタル教材作成ツールの紹介と具体的な活用方法	<ul style="list-style-type: none"> PowerPointの活用による授業内容のICT化 Microsoft 365等でWordやExcelファイルを共有することによるタイパアップ Learning Management Systemの活用 生成AIサービス
	3 (約10分)	デジタル教材活用のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 目的(ゴール)と手段を取り違えない ゴールを常に意識しておく デジタル教材のデメリットを正しく理解しておく

付録コンテンツ

Microsoft Office アプリ ショートカット集+α